

発行所 (郵便番号100)  
東京都千代田区丸の内2-4-1  
丸の内ビルディング781号室  
社団法人スウェーデン社会研究所  
Tel (212) 4007・1447  
編集 中嶋 博  
責任者  
印刷所 関東図書株式会社  
定価200円 (年間購読料参千円)  
1986年2月25日発行  
第18巻 第2号  
(毎月1回25日発行)  
昭和44年12月23日第3種郵便物認可

# スウェーデン社会研究月報

Bulletin Vol. 18 No. 2

Japanska Institutet För Svensk Samhällsforskning  
(The Japanese Institute for Social Studies on Sweden)  
Marunouchi-Bldg., No. 781. Marunouchi, Chiyoda-ku, Tokyo, Japan

## 最高のお土産

The Most Splendid Present

毎日新聞社編集委員 安田 陸男  
Mr. Michio Yasuda

想い出すと、いまでも冷や汗を感じるがあります。ストックホルムのブラックベリー病院で実習をした時でした。看護夫スタイルの白衣を着せられ、最初の仕事がおじいさんのシモのお世話でした。パートナーは、准看護婦のロッタさん。21歳、ニキビの残ったシンのある優しい娘さんでした。

70歳ぐらいだったのでしょうか。でっぷりふとって、おなかの肉がブルンブルン揺れます。目が不自由で見えません。おじいさんのベッドをはさんで、ロッタさんがおむつをはずし、濡れたティッシュできれいにしたあとを、私が乾いたティッシュでハダの水分をふき取ります。

「きょうの相棒は新人かい？」とでもおじいさんは聞いたのでしょう。ロッタさんがスウェーデン語で説明すると、「ヤーパン」と大声をあげたあと、英語で「サンキュー」といって何度も何度も両手を握ってくれました。

92歳のおばあさんのベッドでは、冷や汗どころの騒ぎではなかったのです。パーキンソン病のため半身が麻痺しています。ロッタさんがはずしたおむつを横に寝かせたおばあさんの両足の間から私の方へ押し出します。それを引っ張るようにして取らなければならないのですが、麻痺のため両足が閉じていますので、思うようにいきません。力を入れると「痛いっ」(とスウェーデン語で叫んだと思います)。困ったなと思う間もなく、ロッタさんのカツが飛びました。「引っ張らなきゃダメよっ」。目をつぶる気持で「エイッ」とやっ

たものです。

15人ぐらい、お年寄りのシモのお世話をさせてもらったのでしょうか。ベッドでおむつ交換をする人は少なく、ほとんど車いすで、トイレに連れて行きました。はじめは、みなさん、げげんな顔つきで、私の手つきを眺めているようでした。それが、突然、変わったのです。トイレのお世話をさせてもらったあとの表情が。胸につけた名札をみて「ヤス」と気軽に呼んでくれるどころか、お年寄りたちが、ロビーで「ヤス、ヤス」と大合唱のように連呼するではありませんか。

熱いものがこみあげました。言葉なんか通じなくたってわかってもらえたんだ。おじいちゃん、おばあちゃん、ありがとう——あちこち短期間で視察するだけでは、もうひとつわからない、と思っ、ストックホルムだけに3週間、部屋を借りて自炊生活をしながら、お年寄りの生活を見て回りました。なんてったって、あのお年寄りたちの笑顔以上のお土産は、なかったと思っています。

### 目次

最高のお土産.....	安田 陸男... 1
スウェーデン労働者基金の具体化...丸尾 直美... 2	(研究会報告)
高齢社会研究会.....	4
福祉問題研究会.....	4
SIPニュース.....	4
(ご案内)	
北欧幼児保育調査視察団.....	6

# スウェーデン労働者基金の具体化

The Present Situation of the Employee Investment Funds

理事 中央大学教授 丸 尾 直 美  
Director Prof. Naomi Maruo

## 1 スウェーデンの労働者基金の目的

スウェーデンに労働者基金制度（雇用者投資基金とも呼ばれる）が導入されてから2年経たのに、それが実際にどういう制度でどう導入されたかについての情報はわが国では乏しい。当研究所で昨年、拙著『スウェーデン労働者基金』と題した小冊子を出したが、ほかにはあまりまとまった紹介はないようである。しかし、日本では関心がないかというところでもない。労使のリーダーの方々はかなり関心を持っているようである。筆者は以前から労働者が資産（とくに株式）所有を拡大していくことが、経済の安定成長と分配の公正を両立させる道であり、従来型福祉国家のジレンマを克服する方向だと考えてきた。それに私が勤労者財産形成制度審議会の委員でもあるので、スウェーデンの労働者基金制度による株式所有制度には強い関心を懐いてきた。昨年もスウェーデンの労働者基金制度調査のため、新制度によって生れた五つの基金のうちの一つと、労働者基金に関係深い株式投資のためにつくられた公的年金基金の事務局を訪れた。同時にその労働者基金制度を1975年以來提唱してきたLO（スウェーデン労働者全国組織）の担当者や経営側の人々やエコノミストとも会って若干の調査をしてきた。調査内容の詳細はいずれ発表することになっているので、ここでは印象だけを書かせていただくことにする。

1984年から導入された労働者基金制度は、①企業資産の成長に労働者を参加させて資産（株式）所有の平等化をはかること、②労働者の株式所有を通じて産業民主主義を一層進めること、③賃金ドリフトと連帯賃金政策（賃金および賃上げの平準化を進める政策）とのジレンマを緩和すること、④貯蓄とくに企業の資本蓄積を促すこと、⑤労働者基金所有の株式の利益金で将来の公的年金の財政を補完すること、⑥労働者を企業資産の成長に参加させることによって過大な賃上げを自制させ、インフレ抑制と国際競争力維持に役立つことなど

を目的として導入された。

以上六つの目的のうち当初（1975年）に労働者基金制度の原案がロドルフ・メイドナー（メイドナーはドイツ系の人なので、ドイツ語読みをしてマイドナーと呼ぶ人もいる）を中心とするLOの委員会でつくったときには、①～③が掲げられたが、その後、④が追加され、法案成立の最終段階近くで⑤が追加された。⑥は正式に目的として掲げられているわけではないが、政府の公式文書（たとえば昨年の政府予算の説明書）等でも述べられていることなので、付加しておいた。

## 2 労働者基金運営の実状

このように労働者基金は大きな目的を持って構想され、提言され、導入されたわけであるが、経営側と保守政党の反対が強かったので、当初の構想に比べると規模も小さくなり、内容も当初のようなラジカルなものではなくなった。

労働者基金をいくつつくり、どれくらい資金を年々積立てていくかについても度々の修正を経た結果、スウェーデンを五つの地域に分けて五つの基金をつくるということになった。そして基礎額控除後の実質利潤の20%と賃金の0.2%に相当する額を、公的年金の社会保険料徴収と同じような形で企業から徴収して、これを1990年まで積立てていき、積立てた資金で株式を購入していくということになった。金額でいうと1985年には20億クローネ前後が積立てられるものと推定され、この額が五つの基金に均等に分配され、それぞれの基金が一定のガイドラインのもとで、それぞれの理事会の決定に基づいて株式を購入していくことになった。それぞれの基金には、理事会が設置され、理事会は9人の理事によって構成される。そのうちの過半数は労働側の代表である。理事といっても日本の官庁の外郭団体によくあるように給与をもらい、退職金まで受け取る結構な身分の理事ではなく、月一回程度開かれる理事会に出席するときだけに、交通費程度の金額を受け取る理事

である。筆者が訪問した南スウェーデン地域の労働者基金の理事長は元知事でエリクン社の取締役をも兼ねている。筆者が直接会っている質問した理事は元は金属労組のエコノミストをして今は Exab Utvecklings AB という不動産開発会社で専門家として働いている人であったが、彼の場合は他の理事と異なり、株式購入のための実務にも積極的に関与しているとのことであった。理事会の実際の仕事は理事会の事務局長役をも果すマネジング・ディレクターとそのスタッフである。南スウェーデン基金のマネジング・ディレクターは証券業の実状に詳しいエコノミック・ジャーナリストであった。スウェーデンの労働者基金はまだ設立されたばかりであり、それに保守系政党は政権に復帰したら労働者基金は廃止すると選挙に際して約束していたこともあって、事務局といっても常勤はマネジング・ディレクターと数人のスタッフ(南スウェーデン地域の基金の場合には2人)のみであり、頭でつちの日本の公的な機関とは大分違い、理事やスタッフのために沢山の費用をつかうことはない。それほど少数のスタッフでありながら、五つの基金で年々上場会社の1%近くの株式を購入していくのであるから、株式購入に関しては素人に近い過半数の労働側の理事を含む理事会と少数のスタッフでどうしてそれほど大きな資金を運営できるのかと不思議に思われるが、それは複数のコンサルティング会社を利用することによって可能になる。アメリカには企業年金積立金運用に関与する多数のコンサルタント会社がいることで知られているが、スウェーデンでも巨額の公的年金の一部が株式投資に向けられており、労働組合の代表がその運営に参加している上に、コンサルタント会社も公私の年金積立金等の運営で実績を挙げている。それゆえ労働者基金の理事会とマネジング・ディレクターは、直接にどこの株を購入するというのではなく、すぐれた実績を持つ複数のコンサルタント会社を選び、一定期間、選んだいくつかのコンサルタント会社に基金を運営させ、その成績をみながら監視し、よりよいコンサルタント会社を選ぶことや、そしてどういう領域の企業や協組に重点的に投資するかということや、どこまでの仕事をマネジング・ディレクターに委ねるかといったようなことを決めればよい。それゆえ基金設立当初には頻繁に理事会を開いたが、その後は月一回の理事会で足りるということであ

った。また意外に思ったことは、南スウェーデン地域の労働者基金の理事会とその事務局は南スウェーデンにあるのではなく、ストックホルムにあるとのことであった。また同じ建物の中に中部地域の基金の事務局もあるとのことであった。

各基金の資金は各基金でどこの株式を購入するかを決めるのであるが、南スウェーデン地域の基金では投資に用いる資金の50~75%を上場会社の株式購入に使い、25~50%をOTC(Over the Counter)で小企業の株を買い、全く上場されていない会社の株も10社くらい購入しているとのことであった。そのほかKF(スウェーデン消費者協同組合)とHSB(スウェーデン住宅建築協同組合)へも投資している。小企業の場合には、企業の側から基金にたいして投資を要請し、基金側が種々の事情を検討した上で投資に応ずる場合もあるという。

労働者基金は勿論、営利を目的とするものではないが、法律によって年実質3%以上の利益を得ることが義務づけられているし、コンサルタント会社は、運用利益の実績で評価されるので、かなりの利益が基金の運用で得られることになる。

労働者基金の当初段階では、所有株式からの配当利益は、労働者教育、労働関係の調査など労働階級全体の利益になる活動に用いられる予定であったが、実際に導入される段階で将来の公的年金の財政の困難を緩和させるために用いられるということになった。勿論、株式は基金によって共同に所有されるのであり、個人への配当はない。各基金は取得した株式に関しての株主としてし投票権の半分までを、投資したその会社の労組が望む場合には、その労組に移譲しなければならないが、その要請がない場合には基金が株主としての投票権を行使できる。

スウェーデンの労働者投資基金制度はまだ導入されたばかりであるが、労働者基金の導入がスウェーデン経済を危機に落ちいらせるということは当面なかった。幸運にも基金導入の決定した年と実施1年目のスウェーデンは、アメリカの好況とタイミングよい平価切り下げのため、近年にない好況を経験して企業にとっても良い年だった。しかし、アメリカの景気後退とともに再び経済停滞のおそれも生じている。労働者基金と社民党政権下のスウェーデン経済への客観的評価をトすには、今しばらく待つ必要があるだろう。

## 高令社会研究会

昨年12月27日、ヨーロッパの老人福祉の動向と題して、当研究所評議員、日本社会事業大学教授三浦文夫氏の講話を中心に標記研究会を開催した。

同教授は、昨年8月下旬より9月上旬にかけ、当研究所主催で実施したスウェーデン等ヨーロッパ5ヶ国訪問の高令社会調査視察団の団長として視察を指導され、今回の講話はその報告を兼ねたものであって、その5ヶ国の老人福祉の実情を述べられたが、例えば、ハンガリーでは年金受給資格条件の労働経験、年金受給者の就労に関する条件、オーストリーではヨーロッパ随一といわれる在宅ケア、西ドイツでは老人ホームでの看護機能の充実、スウェーデンでは、過年施行された社会サービス法にもとづく施策としての在宅志向、ノーマライゼーションの重視、デンマークでは、高令者の残存能力を最大限まで活かし、寝たきり老人増加防止に努めるなど夫々各国が事情に応じた施策を行っているが、これら各国に共通して見られるものは、老人収容施設に介護機能を付帯させようと努力しているなど極めて示唆に富んだ講話であった。

## 福祉問題研究会

2ケ年に亘り、ストックホルム大学政治学研究所にて研究を積み、昨年9月に帰国された、当研究所理事、早稲田大学教授岡沢憲美氏を講師として、去る1月14日に標記の研究会が開催された。

その講話は、「福祉社会スウェーデンの苦悩」と題して行われたが、その内容は極めて興味深く、多数出席した会員方に強い感銘を与えた。

その要旨を紹介すれば、まずこのほど発表された国家予算によると、工業部門等では前年度に比し削減が行われたが、教育、福祉および国防の分野では削減が行われなかったことに見られるように、完全に国民的合意がなされていることを取り上げ、次に、現在のスウェーデンの苦悩として、企業意欲をいかにして向揚するか、家族制度の崩壊に如何に対処するか、9%にものぼった移民の増加をいかにするかなどが最も大きな悩みであると述べられた。

そして最後に、福祉国家の将来については、日瑞両国が真剣な意見を交換することが必要且つ有効であると結ばれた。

## ≪SIPニュース≫

## 理工学アカデミー、大卒エンジニアの大幅増を要請

スウェーデン王立理工学アカデミー（IVA）総裁ハーンズ G フォッシュベリ教授（Prof. Hans G. Forsberg）が、アカデミーの年次総会で「研究及び技術進歩 1985」『Progress in research and technology 1985』と題する講演を行なったが、その要旨次の通り。

スウェーデンがその高度な技術水準及び競争力を維持するつもりならば、我国の技術系大学やカレッジは1995年までに、大卒エンジニアの数を現行の労働力の2%に増やさねばならない。

IVAが政府のために手がけた最近の研究レポートは1995年までに大学卒のエンジニアの数が現行水準の4万から7万に増やすことを勧告しているが、これを達成するためには、スウェーデン大学への工学系入学者数を10%増やさねばならない。また、そのうちの20%に対し、さらに上級の学位を取得するために大学院に進学するように奨励する必要があるだろう。なお、人目を引く目立った研究プロジェクトのための政府支出金がエンジニアの教育促進に優先すべきでない。

公式統計によると、政府が資金調達するスウェーデンの研究開発はおよそ70億クローナ（2030億円）、一方、民間が資金調達する研究開発は112億クローナ（3,248億円）と見積られているが、その大部分はスウェーデン工業に注入される。これらは国際的にみても高い数値である。

この他、フォッシュベリは、新重合技術、化学や生物物理学における発展、または繊維の分野で最も顕著な様々な工業プロセスで使用される情報技術等についても言及した。

## スウェーデンの工業労働者のおよそ四分の一は女性

公式報告によると、スウェーデンの昨年8月の工業労働者は一昨年同月比で1.3%増55万3,200人であった。人員増加に寄与したのは機械技術、化学工業、食品工業の三部門、大方の他の部門は人員が減少した。なお、8月の工業労働者人口の23%—12万8,600人—は女性であった。

工業の同月の総労働時間は7,220万であった。これは季節調整されており、一昨年同月比で1.3%の増加を意味するものである。

また、製造業と鉱業の平均時間給は、昨年同月比で7.3%増49.1クローナ(1,423円)であった。

### スウェーデンにおける男女間の賃金格差縮まる、ただし、依然として残る収入格差

中央統計局スタティステイク＝スウェーデン(SCB)の行なった調査によると、男女間の賃金格差をなくす目的の法律や団体賃金協約が存在するにもかかわらず、今日のスウェーデン女性の平均収入は男性労働者のそれより低く、伝統的に低賃金の職につく傾向にあるという。

しかしながら、過去10年間で、男女労働者(常勤)間の平均収入格差は、30—60%縮まり、中でも公共部門の女性は最大の伸長を示した。

SCB調査は、過去10年間に男女間の所得格差が縮まったのは主として、男性の実質所得がインフレに即応して減少したのにひきかえ女性の所得が増加したことによるものであるとしている。ただし、スウェーデンの女性労働者の所得は今だ男性のそれより低く、女性労働者が低賃金の職についている傾向が強い。労働時間も男性の場合より短く、残業時間も少ない。また、交替制勤務の場合、ペイの良い時間帯に勤務して償与的補償を得る機会もほとんどない。なお、この一般的パターンは、学歴、職業、雇用水準が同じ男女に当てはまり、とりわけ民間企業の事務職においては、重役レベルにおいて男女間の所得格差が最も大きかった。

SCB調査はこれらの所得格差の理由を説明しようとはしていない。ただし、同機関は一例として、男女共に全労働力の5分の1が大学教育を受けていた事実をあげて、男女間の賃金格差がその教育水準の違いで説明できるものではないと主張している。また、スウェーデンの男性はペイの良い職につけるような勉強をする傾向が女性より強いことがわかった。

女性の所得を男性の所得に対する百分率で表わし場合、1984年度の女性のブルーカラー労働者の月間所得は、平均すると男性のその91%程度であったが、これは1973年値の7%増しである。また、民間の女性のホワイトカラーの場合、その月所得は男性の73%程度であった。なお、1973年度値は63%であった。

地方公務員の場合、全労働力の4分の3が女性であるが、彼女らの所得の対男性所得比は、過去10年間に13%の上昇を示した(74%→87%)。また、国家公務員の女性の場合、彼女らの平均所得の対男性比は11%の上昇を示した(81%→92%)。

公務員の場合、同じ職種の男女間の差別撤廃を目的とした法規が、1947年に実効となった。また、1960年には同様の案が民間部門のブルーカラー労働者のための交渉を行なう労働市場の組合員によって採択されている。

### 1～9月期のスウェーデンへの実質移民数7.5%の増加

中央統計局の発表によると昨年1～9月期のスウェーデンへの移民者は前年同期比は800人増の2万3,700人であった。また、海外への移住は7.5%減1万6,100人であったので、実質移民数は7.5%増7,600人であった。

昨年1～9月期のスウェーデンへの移民のうち、前年同様4,000人程度が海外からの帰国者、5,800人が他の北欧諸国民であり、全体のおよそ40%を占めた。世界の色々な地域の政治的・社会的不安—とりわけ中東の一が、アジアからの移民の増加(17%増6,200人)に反映されている。なお、このうちイランからの移民は前年同期比で倍増の2,000人、イクラからの移民は70%増900人であった。ただし、レバノンからの移民は半減し、300人であった。

## 中央党党首トールビヨーン・フェルディーン辞任

中央党党首トールビヨーン・フェルディーン (Thorbjörn Fälldin) は、12月5日の記者会見で、ただちに現職を退くことを明らかにした。フェルディーンは、同年9月の総選挙での大敗にひき続き行なわれた中央党内の激しい討論の結果決まったものである。総選挙で、同党は議席を44に減らし(得票率12.5%、KDSの議席を含む)、非社会主義政党中、最小の政党に甘んじることとなった。

トールビヨーン・フェルディーンが1971年に45歳で党首に就任した時は、中央党は我が国最大の非社会主義政党であった。その後1976年の総選挙で44年ぶりに非社会主義内閣が誕生し、フェルディーンは首相に就任した。中央党は同選挙で24.1%という得票率を獲得し、その国会での議席数は86に達した。(総議席数349)彼の三党連立内閣は原子力政策に関する合意とりつけに失敗し、フェルディーンも1978年辞任した。1979年の総選挙で別の連立内閣が発足、彼は再度首相に就任したが、中央党の得票率は18.1%(64議席)に下降した。同党は、1982年の選挙で社民党が政権の座に復帰することを許した上に、さらに8議席を失なった。

### ご案内

## 北欧幼児保育調査視察団 (第10回視察団)

幼児保育に対する取り組みは、今やわが国においても、地域社会において欠かすことのできない重要な課題となってきた。

このたび、この分野で先進的に取り組んでいる、スウェーデンをはじめとする北欧諸国を訪問し、その現状と今後の展望に関する取り組み方を調べ、わが国の今後の在り方を検討する参考とすることを企画した。

この視察団の団長は、この分野での専門家である荒井冽先生が当られることとなり、かならずや有意義な収穫が期待される次第であり、多数の方々のご参加をお願いしたい。

### 記

テーマ スウェーデンほか北欧諸国の幼児保育に対する取り組みについての調査研究  
団長 埼玉県立衛生短期大学保育学科講師 社団法人スウェーデン社会研究所会員  
荒井 冽氏

- 調査項目
- 1 幼児保育施設の種類、内容、および入所状況
  - 2 乳児保育
  - 3 障害児保育
  - 4 保育施設および保育教材
  - 5 保育担当者
  - 6 その他、幼児保育をめぐる今後の展望

期間 61年7月9日出発、7月19日帰国

訪問国 (3ヶ国) スウェーデン、ノールウェー、フィンランド  
—保育所、保育教材センター、おもちゃライブラリー、プレイグラウンド、プレイペン、福祉担当官によるレクチャー

募集人員 25名

参加費用 ￥625,000

申込締切 61年4月25日(但し満員になり次第締切ります)

エージェント (株)東海トラベルビューロー

ご希望の方は、当研究所(電話 03-212-1447・4007)にご連絡下さい。パンフレットをお送りします。